

2022年度

次世代研究者挑戦的研究プログラム

リゾーム型研究人材育成プログラム

学生募集要項

大阪市立大学・大阪府立大学  
次世代研究者挑戦的研究プログラム支援室

※2022年度予算を前提としたものですが、事業予算については未定のため、支援内容には変更の可能性があります。

# 1. プログラムの目的

このプログラムでは、博士前期課程までの研究活動等によって培ってきた専門知を深化させるだけでなく、他の領域・分野の専門知を積極的に吸収して自らの研究を深化・発展させようとする意欲を持ち、多様な専門知を有機的に結合することによって、社会課題の解決や先導的研究領域の創成、未来の社会像を描出しそれを具現化する能力を養成することを目的として、博士後期課程に進学する学生を積極的に支援します。

## 2. 支援内容

本事業の支援対象学生に対しては、以下の支援を行います。（標準修業年限を越えない範囲）

- 1) リゾーム研究奨励費：年間220万円（研究費20万円を含む）
- 2) リゾーム活動支援費：逐次申請 審査あり
  - 2)-1 国内外留学支援費（6ヶ月程度を目安、支援期間中に最大150万円程度）
  - 2)-2 長期インターンシップ支援（3ヶ月程度を目安）
  - 2)-3 国際学会・海外サマースクール渡航費・参加費等支援
  - 2)-4 研究論文投稿費支援（翻訳費用を含む）
  - 2)-5 自主プロジェクト開催・運営支援
  - 2)-6 キャリア・ネットワーク形成支援

### 【注意事項】

- (1) 支援期間は最大3年間（4年制（医学研究科、獣医学研究科）の場合は4年間）とし、本事業の支援開始前も含め在学期間が3年間（4年制の場合は4年間）を超える場合には、以降の期間は支援の対象とはなりません。  
なお、支援期間中に休学を行う場合は、その事由により支援打ち切りの可能性があります。
- (2) 支援は2022年4月（2022年10月入学予定者は10月）から開始します。

## 3. 出願資格

優れた研究能力を有し、研究に専念することを強く希望する以下のいずれかの要件を満たす者を支援します。

- 1) 2022年4月入学予定者として、大阪公立大学大学院博士後期課程もしくは博士課程の研究科に出願している者
- 2) 2022年10月入学予定者として、大阪公立大学大学院博士後期課程もしくは博士課程の研究科に出願予定である者

- 3) 2021年4月入学者（3年制）、2021年10月入学者(3年制)、2020年4月入学者(3年制)、2020年4月入学者（4年制）、2019年4月入学者(4年制)のいずれかに該当し、大阪府立大学または大阪市立大学大学院の博士後期課程もしくは博士課程の研究科に支援開始時点で在籍し、休学していない者

ただし、以下の者は除きます。

- ・独立行政法人日本学術振興会の特別研究員(DC)に採択されている者
- ・国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生
- ・本国からの奨学金等の支援を受ける留学生
- ・社会人学生のうち、所属企業等から十分な生活費相当額（240万円/年を基準とする）を受給している者

#### 【注意事項】

- (1) JASSOや各種財団の奨学金等経済支援との併給について

本事業は「学生が研究に専念できる環境を整備」するものであり、JASSOの奨学金と性質が異なることから、貸与型・給付型のいずれであっても、併給は基本的に可能です。ただし、これとは別に、JASSOにおいて奨学金の併給を不可としている可能性がありますので、必ずJASSOにも確認を取ってください。

各種財団の奨学金等についても、配分元で本事業との併給を認めないケースがありますので、必ず配分元に確認するようにしてください。

- (2) 本事業以外の併願について

本事業で採択されない場合、第2希望・第3希望に記載頂いた大学フェローシップ創設事業の分野を併願することができます。ただし、第2希望・第3希望で記入頂いた分野が定員割れの場合のみ、本併願は有効となります。

併願を行う際は大学フェローシップ事業の出願資格に該当するか、必ず大学フェローシップ創設事業の募集要項をご確認ください。

併せていずれの対象者も、本事業を第1希望として応募する場合、大学フェローシップ創設事業を第1希望として応募することはできません。

## 4. 募集人員

- 1) 2022年4月入学予定者：23名程度
- 2) 2022年10月入学予定者：2名程度
- 3) 2021年4月入学者（3年制）、2021年10月入学者(3年制)、2020年4月入学者(3年制)、2020年4月入学者（4年制）、2019年4月入学者(4年制)：若干名

## 5. 出願方法など

### 1) 出願先

<https://forms.office.com/r/YZjcWrG5NX>にアクセスして必要事項を入力してください。入力が完了したら、入力したメールアドレスにメールが届きます。そのメールに、下記の2つのファイルを添付して返信してください。2つのファイルを提出すれば出願は完了します。

### 2) ファイル

- ・(様式1)を用いて作成した小論文

ファイル名を「学籍番号\_氏名.pdf」としてください。(必ず、pdf形式としてください)。

- ・肩より上が写った顔写真(jpg、bmp、png形式)

ファイル名を「学籍番号\_氏名.jpg(あるいはbmp、png)」としてください。

※出願時点で、他大学に所属する場合は、学籍番号の入力は不要です。

様式1は、<http://rhizome-program.osakafu-u.ac.jp>からダウンロード出来ます。

### 【注意事項】

- (1) 出願書類に不備のあるものは受理できないことがあります。
- (2) 出願時に提出された書類は返却しません。
- (3) 出願手続後は書類の変更は認めません。
- (4) 入力事項や提出書類の記載事項が事実と相違している事が明らかとなった場合には、本事業への参加資格を取り消す場合があります。
- (5) 出願にともなう個人情報等は、選考目的以外には使用しません。
- (6) 選考に係る検定料は無料です。

## 6. 選考方法

### 1) 試験内容

試験科目	配点	概要等
小論文	100点	様式1に従って作成すること。
面接	100点	オンラインで実施します。冒頭7分間で小論文の内容をプレゼンテーション、その後質疑応答を行います。

### 2) 判定方法

小論文ならびに面接の採点結果に基づき評価します。

採点はルーブリック評価表の項目内容に沿って、実施されます。

## 7. 面接日時および場所

- ・ 出願書類受理後、2022年2月16日(水)～2月25日(金)のいずれかの日時を指定します。
- ・ 上記期間内で、学会発表等の正当な理由により面接を受けることができない時間帯がある場合は、申請フォームの所定欄に理由を添えて面接を受けられない時間帯を明記してください。(後日、理由を証明する文書等の提出を求める場合があります)。  
ただしこれによって特定の時間帯以外での面接を確約するものではありません。
- ・ 面接の所要時間は約25分です。
- ・ 実施日時、ならびにZoomのURLは、2月15日(火)までに、申請フォームに記載の電子メールアドレス宛にお知らせします。2月15日(火)16時30分までに連絡がなかった方は、必ず同日17時までに、「10. 問い合わせ先」に記載のメールアドレスまで連絡してください。

### 【注意事項】

- (1) 自然災害等により、面接が予定通り実施できない場合、「緊急のお知らせ」をメールで配信しますので、確認してください。
- (2) 面接当日の緊急連絡先は、「10. 問い合わせ先」と同じです。

## 8. おもな日程

- 1) 出願期間  
2022年1月31日(月)～2月4日(金)17時
- 2) 面接日時通知  
2022年2月15日(火)までに申請フォームに記載の電子メールアドレス宛に通知
- 3) 面接  
2022年2月16日(水)～2月25日(金) 9時～17時5分のうち指定する25分程度
- 4) 合格発表  
2022年3月8日(火)合格者に申請フォームに記載の電子メールアドレス宛に通知  
※ 電話等による合格・不合格の照会には一切応じません。

## 9. 対象学生の責務

本事業に採択された学生には、以下の責務があります。守られない場合には、支援の打ち切りおよび支援金の返還を求めることがあります。

### 1) 副研究科等の指導教員を設定し、複合知の研究の推進

採択決定後に、指導教員やメンターと相談して副研究科等の指導教員を設定することも可能です。

- 2) 大学院共通教育科目から一定数の単位を取得。
- 3) 国外あるいは国内への留学（6ヶ月程度を目安）
- 4) 長期インターンシップ（3ヶ月程度を目安）：推奨
- 5) 研究進捗報告会への出席
- 6) JST指定の研究倫理教育及び本学の定めるコンプライアンス教育の受講

## 10.問い合わせ先

※現所属大学の支援室あてに問い合わせください。

他大学等から編入する場合は、受け入れ教員の所属大学あてに問い合わせください。

上記のいずれにも該当しない場合は、両大学のメールアドレスを含めて連絡してください。

なお、事務局の情報共有に齟齬がないよう、問い合わせはメール受付のみといたします。予めご了承ください。

次世代研究者挑戦的研究プログラム支援室

<大阪市立大学>

メール：[kensi-jisedai-rh@list.osaka-cu.ac.jp](mailto:kensi-jisedai-rh@list.osaka-cu.ac.jp)

<大阪府立大学>

メール：[jisedai-opu@ao.osakafu-u.ac.jp](mailto:jisedai-opu@ao.osakafu-u.ac.jp)

## 小論文

※氏名	
※所属	研究科 専攻
※指導教員	
※研究題目	
※研究キーワード(3個程度)	
指導を希望する副研究科等および教員名 (すでに決まっている場合)	

※の欄は、必ず記載ください。それ以外の欄も可能な限り記載ください。

本ページは修正せず、小論文は2ページ目より記載してください。

フォーマットは自由記述とします。

- 文字数は1500字程度で記載ください。  
(図、表、グラフなど補助的なものは字数から除く)  
本文中に業績等を記載する場合は、氏名は記載せず、「申請者」と記してください。
- 内容は以下の4項目を含めて記載ください。
  - 1) 自身の研究内容を専門外の人に向けてわかりやすく説明するとともに、このプログラムで得られる研究成果が、(1)社会課題の解決、(2)先導的研究領域の創生、(3)未来の社会像の創出のいずれか、もしくは複数とどのように結びつくと考えているのかを記述すること
  - 2) 上記達成のために、どのような複合知が必要と考え、それをどのように習得しようとしているか記述すること
  - 3) 本事業において、自身がどのようなトランスファラブルスキル(※)を身に付けようと考えているか、また、その理由と方法について記述すること  
(※本事業におけるトランスファラブルスキル：イノベーション人材に必要とされる、独創性や自由な発想、チャレンジ精神、研究ニーズ発掘力、研究マネジメント能力、データ分析力、プレゼンテーション力および人を惹きつけるリーダーシップ等の広く転用・応用可能なスキル)
  - 4) 博士課程修了後の自身のキャリアパスに関する考えと、社会でどのように活躍・貢献したいかについて記述すること